

■チームビルディング研修(体験型)

- ◆ねらい : チームの発達段階を体感し、実践的な力を養っていきます。
 チームワークを必要とする課題への挑戦を通じて、普段の自分自身の思考や行動のパターンを洗い出し、チームをよくするために必要な行動様式を学んでいきます。
 リーダー層を集めた学びの場としても、既存のチームでの参加による活性化としても、各企業様のご要望に合わせた構成が可能です。

◆カリキュラム案

時間	内容	手法
AM	1. オープニング (1) 全体像と研修目的の説明 (2) 自己紹介とアイスブレイク (3) ディスカッション: 現在の自分のチームの状態を棚卸しする 2. 現在のチーム状態を体感する (1) 【演習】心理的安全性と協力を必要とする課題(ヘリウムリングなど) (2) 振り返り -うまくいったとき、うまくいかなかった時の感情と反応- (3) 継続的に成果を出すチームの条件(PM理論) 3. 肯定的なコミュニケーション (1) 【演習】チームのクリエイティビティが問われる課題(タイムトライアル) (2) 振り返り -チャレンジしやすいチームに必要な関わり方- (3) 課題設定: チームのために自分がコミットすること	講義 グループワーク 演習・課題 グループワーク 講義 演習・課題 グループワーク 講義
PM	4. チーム発達のプロセス (1) チーム発達の4段階 (2) 現在の自分のチームの状態を当てはめてみる (3) これからチームをどうしていきたいかを考える 5. リーダーシップとフォロワーシップ (1) 【演習】リーダー・フォロワーの立場を体感する課題(ブラインド系など) (2) ディスカッション -リーダーの苦勞、フォロワーの不安- (3) 自分自身の行動の癖を洗い出す 6. 強み (1) 強みとチーム (2) 自分の強みを洗い出す (3) 相互フィードバック -お互いの強みを伝え合う- 7. 全員で前に進む (1) 【演習】チームでの団結が問われる課題(橋渡し系など) (2) 振り返り -自分がチームのためにできたこと、できなかったこと- 8. 振り返り (1) この1日のチームの変化を振り返る (2) 個人ワーク -自分のチームの状態を振り返る- (3) 課題設定 -自分のチームに戻って何をしていくか- (4) 全体共有と総括	講義 グループワーク 演習・課題 グループワーク 講義 個人ワーク グループワーク 演習・課題 講義 個人ワーク グループワーク